



授業参観、ありがとうございました

小学部

音楽「冬のなかよし発表会」

音楽の学習でこれまで取り組んできたことを、保護者の皆様の前で発表しました。

「唐船ドーイ」では、太鼓（パーラック）をそれぞれのリズムで叩きトントンと軽やかな音を響かせていました。2月の歌「まめまき」では節分の鬼が登場し児童はびっくりした表情をみせていました。「鬼は外、福は内」の掛け声に合わせてお手玉を投げると鬼は降参。驚かせたお詫びと仲良しの印にみんなで「鬼のパンツ」のダンスを踊りました。

最後には保護者の皆様と一緒にパラシュート。音楽に合わせて頭上を上下するパラシュートを楽しむことができました。（菊地原）



中学部

作業学習「はがき作り」

中学部全員で取り組んでいる作業学習の授業を参観していただきました。保護者の方々に見守られて、いつもより少し緊張感もあったかもしれませんが、一人ひとりが自分の分担の作業に真剣に取り組めました。年度始めから継続して工程を担当してきて、それぞれがスペシャリストになりつつあります。ひとりでできるようになった自信を胸に、次年度の作業分担にも意欲をもって取り組んでくれることと思います。3年生は、4月からは高等部での活動になりますが、今まで培った取り組む力と自信と意欲で活躍してくれるのが楽しみです。（八木）



高等部

職業(知的、高2 肢体)、からだづくり(高1 肢体)、生活(高3 肢体)

職業は各学年ごとA、Bグループに分かれて学習していますが、今回、1年は現場実習の振り返りということで合同で学習しました。写真を見ながら自分が頑張ったことを発表したり、友達の発表を聞き、来年度の実習にむけての意識も高まったと思います。2年Aグループは家族と離れて暮らすことについての学習を行いました。将来の生活スタイルについて親子で話すきっかけにいただければと思います。Bグループは余暇活動の一環としてトランプゲームに挑戦していました。ルールを理解して楽しむことができる内容を今後も増やしていけたらよいと思います。2年肢体の生徒は進路選択を考える機会とし、実習や施設見学についての振り返りや課題を考えました。3年はA、Bグループに分かれ、それぞれ卒業後の生活をイメージし、どのようなサービスや相談機関があるかなどの学習に取り組みました。ぜひ、卒業後の生活にいかしてほしいと思います。高1 肢体生徒は普段から取り組んでいるからだづくりの様子、高3 肢体は生活の授業で風船を使った静電気学習に取り組みました。（大内）

スポーツ 同好会



同好会は、毎月1回、放課後午後3:00~4:00、中学部以上の希望者が入っています。スポーツ同好会と太鼓同好会、アニメ同好会の3つがあって、楽しく活動しています。

スポーツ同好会は、体を動かすことが好きな13名が集まりました。グラウンドや体育館でティーボールを中心にゲームをしています。2月6日(月)のメニューは、グラウンドでいつものように、準備運動 キッチボール ノック 試合 整理運動。

試合は、生徒チームと教員チームに分かれて2回~3回まで行います。教員チームも手を抜くことなく、容赦なくホームランが飛び出しますが、生徒チームも負けてはいません。フライを見事にキャッチしたり、一塁への送球でアウトにしたりとファインプレーが出て、拍手！生徒も教員もそれぞれの楽しみ方で参加しているスポーツ同好会です。 (植田)



太鼓同好会では、1年を通して「どどうち太鼓」と「楽走(ラン)」の2曲を練習してきました。大太鼓や桶太鼓等、太鼓の種類によった音色・響きの違いや、ばちから伝わる振動を味わいながら、毎回みんなで楽しく活動をしています。

初めは小さな音だったり、なかなかみんなの音が合わなかったりした「どどうち太鼓」も、練習を重ねることでどんどん音が大きくなり、みんなの呼吸も合ってきました。つくよう祭のオープニングでは、息の合った「どどうち太鼓」を皆さんにお送りできたと思います。

今年度最後の同好会も、みんなの力強い太鼓の音色で締めくくれたらと思います。 (佐藤ゆ)

太鼓同好会



今年度、アニメ同好会では個々で好きな作品について調べ発表をしました。アンパンマンやウルトラマン、ディズニーキャラクター、ラブライブなど、インターネットで自分で調べ、好きな画像を見つけ、ワードやパワーポイントに貼り付けました。

そして、貼った作品に感想を考え打ち込む事で完成です。一人ひとり個性あふれる、とても素敵な作品に仕上がりました。 (檜垣)

アニメ同好会



給食月間

1月16日(月)から2月10日(金)の期間は、給食月間でした。すべての学部学年から1~3枚ずつ「給食ありがとう」というテーマでポスターを作成していただき、それを支援スペースに期間中掲示しました。調理員さん達も見てください、みなさんの給食に対する思いが伝わったと思います。1月30日(月)から2月10日(金)の2週間では、給食ランキングを開催しました。期間中の給食の写真が児童生徒昇降口の正面ベンチの壁面に毎日掲示され、おいしかったと思う日にシールを貼っていくシステムです。シールの数には違いがありますが、児童生徒参加型のランキングというところから、給食への興味関心が高まってもらえていたら嬉しく思います。2月8日(水)の昼休みには、給食を作っている厨房の様子を撮影したものを上映しました。たくさんの児童生徒が見に来てくれました。特別に、給食を作るときに使うとても大きいしゃもじを触ることもできました。(坂田)



フライングディスク教室

障害者スポーツ教室も今回で3回目、フライングディスクは昨年7月に続いて2回目の開催となりました。今回も講師は、かながわ障害者フライングディスク協会の方にお越しいただきました。はじめにダンスで体をほぐしてから、投げ方や受け方の練習をしました。次に的当てや遠くに飛ばすゲームも教わりました。私も初めて挑戦しましたが、ねらったところにうまく飛んだり、両手でタイミングよくキャッチできたりするととても気持ちよかったです。参加した生徒の中には、体育館の端までまっすぐ飛ばせる人もいて「腕がいい、大会に出てみないか。」と講師の方に誘われる一幕も見られました。初めての方も多かったですが、一人ひとりのレベルに合わせて親切に指導してください、参加者のみなさんの笑顔があふれる楽しい教室でした。

(井上)



福祉のつどい in 相模湖交流センター



2月4日(土)、相模湖交流センターで「福祉のつどい」があり、津久井養護からは高等部作業班の製品(エコロジー班の石けん、手工芸班のビーズ製品、革工芸班のキーホルダーや財布など)の展示と美化清掃班、喫茶班を含めた6つの作業班のそれぞれの作業内容の掲示をしました。これらの製品は2階のともしばしショップ「青りんご」でも常時、販売しています。(植田)